

令和5年度社会福祉法人友和の里事業報告書

はじめに

令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ徐々に日常の営みを取り戻してきたと言えます。しかしながら、数度にわたる感染拡大があり、やはり、慎重な対応を継続した年度となりました。同時に、着実に進む高齢化や強度行動障がい有者の方への医療体制および健康管理の充実を関係機関との連携や住環境の整備などを通じて進めてまいりました。

さて、**重点的取組**として3点、掲げました。1点目は、利用者の権利擁護です。計画に沿った研修を実施しましたが、「虐待」に対する認識に濃淡があり職員一丸としての取組には至っていません。特に、迅速な通報体制に大きな課題が残りました。2点目には、日常生活の支援ですが、「提供サービス」で後述します。3点目は社会生活への支援です。4月からスタートさせた就労継続支援B型は、現員1名のままで、加入者を得ることができませんでした。新たな魅力づくりや広報の手法を見出さなければなりません。その一方で、文化芸術活動は関係機関との交流などを通して、法人としての進化を模索中です。

次に、**法人経営**です。創設者所有の土地をご寄贈いただくことにより法人がかかわる全土地を法人所有とするなど法人組織のガバナンスを強化。事業運営の透明性の向上および財務規律の強化とともに信頼される社会福祉法人としての取組を前進させることができました。また、第三グループホームの土地取得や11名の新規職員採用、支援技術向上を目的とした研修・育成を行うなど将来に向けての布石を打ってまいりました。しかしながら、一部の契約書等の保管に不備が発覚、基本的業務体制の在り方が問われました。

提供サービスにつきましては、各部署、専門家によるコンサルテーションを受けるなど利用者にとっての有効的な支援を多角的に実践してきました。しかしながら、個別支援計画の周知などに差異もあり全部署の取組強化がさらに求められるところです。部署間の連携は不可欠ですので、管理者会議などを通して法人全体の情報交換及び実践に努めてきました。

給食提供は、栄養士をはじめとした給食スタッフが食事提供場面に付き添うなど食事場面を通して、利用者本位の給食提供体制を探りました。

健康管理につきましては、定期の健康診断や定期通院をはじめとして看護師と担当職員の連携のもと細心の注意をはらって健康保持に留意しました。

ほかに、**安全対策及び衛生管理、防災、行事、文化芸術活動、社会参加・地域交流、環境整備**は、それぞれの項目ごとに、提案を活かし、工夫を重ねて取り組んでまいりました。とりわけ自然に恵まれた好環境を活かしての行事、文化芸術活動、社会参加・地域交流、環境整備は多くの地元の参画もいただきながら事業進捗を図ることができました。

I 法人経営

1. 理事会・評議員会等（資料1参照）

役員等の会議について、理事会は6回、評議員会は4回、運営協議会は2回開催しました。主な議案は、理事会では、事業計画、予算及び事業報告、計算書類並びに諸規程の変更について、評議員会では、理事・監事の選任、定款変更並びに役員等の報酬に関する規程の改正について審議し、承認されました。運営協議会においては、事業計画、予算及び事業報告、計算書類並びに施設の現状、課題を説明し、意見交換を行いました。また、ガバナンスの強化として、監事による法人内部監査を年2回実施し、役員等に支給される報酬については、定款第22条の規定に基づき適正に支給しました。

2. 財務状況

障害福祉サービス等事業収益の増額要因は、重度障害者支援加算等の算定により、昨年度に引き続き過去最高額となりました。

建設積立資産については、友和の里中長期計画に基づき、15,000千円の積立を執行し、令和5年度の建設積立資産は70,000千円となりました。

[過去5年間の手許資金残高及び事業収益の推移]

(単位：円)

年度	手許資金残高(支払資金残高+建設積立資産)	前年度比	備考
令和5年度	368,594,422	34,557,021	建設積立資産額70,000千円
令和4年度	334,037,401	30,792,095	建設積立資産額55,000千円
令和3年度	303,245,306	24,811,520	建設積立資産額40,000千円
令和2年度	278,433,786	-41,684,416	FH整備 建設積立資産額4,500千円
令和元年度	320,118,202	45,204,361	建設積立資産額65,000千円
年度	障害福祉サービス等事業収益	前年度比	備考
令和5年度	473,327,570	7,279,883	
令和4年度	466,047,687	27,519,407	FH定員満床利用
令和3年度	438,528,280	27,886,725	FH事業開始
令和2年度	410,641,555	22,950,178	重度加算 通所配置加算
令和元年度	387,691,377	40,036,876	重度加算 処遇特定加算

3. 設備資金借入金償還

G H整備の資金として、平成30年4月に独立行政法人福祉医療機構から借り入れた30,000千円及びF H整備の資金として、令和3年3月4日に同機構から借り入れた40,000千円について、償還計画通り償還しました。

- ・償還期間：20年 ・利率：年0.28% 10年後見直し ・最終償還期限：2038年3月10日（G H）
- ・償還期間：20年 ・利率：年0.34% 10年後見直し ・最終償還期限：2041年2月10日（F H）
- ・供出担保：G H、F H建物及び敷地
- ・令和5年度償還額：元金 3,720,000円 利息 192,617円
- ・令和5年度末借入金残高：58,520,000円（G H21,168千円・F H37,352千円）

4. 社会福祉充実残額

社会福祉充実残額の算定を行い、当該残額があれば、社会福祉充実計画を策定し、計画的かつ有効に再投下していくことが求められますが、本年度も社会福祉充実残額は生じておりません。

II 組織及び職員

1. 職員採用・退職

○令和5年度採用者数

生活支援員（常勤）	5名
事務員（常勤）	1名
作業支援員（非常勤）	3名
給食調理員（非常勤）	1名
世話人（非常勤）	1名

○令和5年度退職者数

施設長（常勤）	1名
生活支援員（常勤）	4名
作業支援員（非常勤）	1名
生活介助員（非常勤）	1名
給食調理員（非常勤）	3名

[部署別職員数]

(単位：人)

部 門	令和5年4月1日現在			令和6年3月31日現在		
	常勤	非常勤（常勤換算）	合計（常勤換算）	常勤	非常勤（常勤換算）	合計（常勤換算）
管理・事務	3	—	3（3.0）	3	—	3（3.0）
入 所 部	15	13（8.15）	28（23.15）	15	16（8.87）	31（23.87）
通 所 部	10	13（9.17）	23（19.17）	10	13（9.85）	23（19.85）
共同生活援助事業所	9	11（3.97）	20（12.97）	10	12（4.27）	22（14.27）
相談支援事業所	2	—	2（2.0）	2	—	2（2.0）
給食提供	4	8（5.32）	12（9.32）	4	6（4.35）	10（8.35）
合 計	43	45（26.61）	88（69.61）	44	47（27.34）	91（71.34）

2. 職員処遇

職員処遇については、これまでの処遇改善手当に加え、令和6年2月分から介護職員処遇改善支援補助金を財源に、月額3,000円～5,000円増額し、更なる給与改善を行いました。また、従来の福祉・介護職員処遇改善手当は、継続して改善分を本俸や時給の基本給に組み入れ支給し、当加算対象の全職員が昇給しております。

労働時間・休日については、各部署の管理者が日毎の出勤簿で労働時間を確認、有給休暇の5日以上計画付与を実施し、過重労働にならないよう適切に管理しております。健康診断では、希望者に、法定健診項目に加え、生活習慣病検査、胃カメラ、乳がん、子宮がん健診等を実施しております。また、メンタルチェックにおいては、産業医の指導によりストレスチェックを行っております。

3. 人材育成

職員の職務、キャリアに応じた研修の受講（資料2参照）及び高齢化等で生活機能が低下した利用者に対する適切な介護技術と、自閉症等の障害特性を踏まえた支援技術を習得するため、定期的に専門家によるコンサルテーションを受け、事例検討、研修等を実施しました。

資格取得については、本年度も法人の資格取得助成制度を利用して、職員1名が精神保健福祉士を取得しました。

4. 虐待防止に関する取組み

全職員を対象とし、虐待防止・権利擁護に関する施設内研修を年2回実施するとともに、虐待防止マニュアルを全ての職員が多くの日常的な場面で活用できるよう見直し、随時更新しました。

虐待防止マネージャー、サブマネージャー会議を月1回開催し、障害者虐待の未然の防止及び虐待が発生した際の早期発見、事業所内の適正な支援等について検討・改善を行いました。

Ⅲ 施設運営

1. 利用定員

各事業所定員は次のとおりです。

(1) 入所部	施設入所支援	32名
	生活介護	40名
	短期入所	4名
(2) 通所部	生活介護	40名
	就労継続支援B型	10名
(3) グループホームゆうわ	共同生活援助	7名
	短期入所	2名
(4) フレンドホームゆうわ	共同生活援助	10名（日中サービス支援型）
	短期入所	1名

2. 事業所運営

(1) 入所部（障害者支援施設）

①施設入所支援・生活介護

住まいの場としての質の向上を目指し、機能低下や障害特性なども考慮しながら進めましたが、個々の余暇時間などを過ごす空間に課題が残りました。また、機能低下や病気に対して入所部として出来る事や、関係機関との連携に課題が残りましたが、色々な機関と繋がりアドバイスを頂く事が出来ました。また、引き続き専門家によるコンサルテーションを実施し、障害者特性についてケース担当が作成した資料を基に会議を設けました。また、遊歩道や室内を利用してウォーキング運動に取り組みました。

8月～9月に利用者、職員共に新型コロナウイルスに感染しクラスター発生となりましたが、症状は施設内療養、自宅療養と軽症で済みました。新型コロナウイルス感染症等の対策として引き続き、施設内換気、手指消毒、検温、室内消毒を行いました。また、感染者が出た場合に備え研修を行いました。

[活動の様子]

		
日帰り旅行 (銀河クルーズ)	コスモス苗に水やり	レクリエーション (桜)

日帰り旅行は3ヶ所のプランから個々に選択し、楽しんで頂きました。毎月のレクリエーションは各担当職員が企画を担当し、利用者の皆さんに提供しました。利用者、保護者、職員とでホップ・ステップ・ジャンプグループに分かれ、食事を兼ねた慰労会を行い、親睦を深めました。

		
スポーツ公園 (体力作り)	HSJ活動	遊歩道ウォーキング

②短期入所

家族の疾病等により一時的に居宅で介助できない場合に、短期間、夜間も含めて施設に入所し、食事、入浴排泄などの日常生活上の支援をしました。

③個別支援計画

サービス提供の基本となる個別支援計画について、利用者(家族)の要望を踏まえ、アセスメント(課題分析)やモニタリング(継続的な観察)などを生活支援員、栄養士、看護師、サービス管理責任者にて行い、個々の状況に合わせて関係者の参加が必要と思われる方には同席してもらい会議を行い、サービス管理責任者が作成しました。聞取りは保護者に電話や面談で行いました。

[年間サービス利用状況]

年 度	生活介護 (定員 40 名)		施設入所支援 (定員 32 名)		短期入所 定員 4 名(空床利用可)	
	契約数 (年度末)	延べ利用 者数	契約数 (年度末)	延べ利用 者数	契約数 (年度末)	延べ利用 者数
5 年度	67	10,512	31	11,072	68	909
4 年度	67	10,591	32	11,137	67	741
対前年比	0	-79	-1	-65	1	168

(2) 通所部 (障害福祉サービス)

①生活介護

生活介護の充実を図るため、利用者一人ひとりのニーズや要望を踏まえ自己決定を基本とし作業班及びクラブ活動班を編成し、主体的に活動できる環境の構造化を行いました。利用者一人ひとりの障害特性に合った支援方法や職員のスキルアップ、統一した支援などに取り組み、支援手順書・利用者台帳等を作成し、職員間の情報共有による統一した支援が行えるようにしました。また、専門家によるコンサルテーションを実施し、障害者特性についてケース担当が作成した資料を基に会議を設けました。

日々の生活の中では、引き続き室内換気、こまめな手洗いの実施、アルコール消毒の実施、マスクの着用など感染症対策を実施しました。

行事については、少しずつコロナ以前の状態に戻ってきており、日帰り旅行や友和の里まつりなどを実施することができました。

②就労継続支援B型

就労の機会や生産活動等の機会の提供、また、そのために必要な訓練や支援を行うことを目的とし、それぞれの体調や障害の状態に合わせて作業ができるよう取り組

みました。さらに、リフレッシュや運動不足の解消のため定期的にアーチェリーなどのパラスポーツを実施しました。

事業所訪問や見学などを実施し、はつかいち福祉ねっとなどへの情報提供を行い利用者の獲得を図りましたが、令和5年度は契約者数が1名となり、新規利用者の獲得が引き続きの課題となります。

[年間サービス利用状況]

年 度	生活介護(定員 40 名)		就労継続支援 B 型(定員 10 名)	
	契約者数 (年度末)	延べ利用者数	契約者数 (年度末)	延べ利用者数
5 年度	56	8,639	1	229
4 年度	49	8,727		
対前年比	7	-88	1	229

③日中活動

日中活動は、4つの作業班を編成し、利用者一人ひとりのニーズや要望を踏まえ、作業を通して達成感を感じることを目標に支援を行いました。利用者一人ひとりが意欲を持って作業に参加できるように、作業工程の見直しや構造化を取り入れました。また、日中活動を充実させるため、「運動の日」(毎週木曜日午後)を設け、遊歩道も活用し健康づくりを実施しました。

佐伯国際アーチェリーランドでのアーチェリーのレッスンも定期的実施することで、楽しみながら体を動かせるようになりました。

日中活動の作業収益は、利用者個々の出席状況と作業量(貝通し、ゴム入れ)に応じて、毎月工賃として支給しました。年間支給額は1,957,642円です。一人あたりの年間工賃支給額は平均24,565円です。作業意欲の向上をはかるため出来高制を導入し、工賃アップを目指しました。作業収益と工賃年間支給額の差額は次年度以降の作業設備と工賃支給に充てます。

クラブは「てづくり」・「スポーツ」・「カラオケ」の3クラブを編成し、毎週火曜日に行いました。利用者一人ひとりのニーズを実現できるように所属するクラブ選択を利用者自身に行ってもらいました。

[5年度各作業班内容]

作 業 班	活動内容	職員	利用者	作業収益
貝通し作業	貝通し作業、貝納品	5	11	1,953,820円
陶 芸 班	陶芸作品作成、販売	2	6	148,600円
療 育 班	ゴム入れ作業、自立課題、ウォーキング	6	20	—
創 作 班	ゴム入れ作業、農園、ウエス作業	2	5	183,740円
合 計		15	42	2,286,160円

[5年度各クラブ内容]

クラブ	活動内容	職員	利用者
てづくり	ちぎり絵カレンダー	2	5
カラオケ	カラオケ	4	20
スポーツ	運動	4	17
合 計		10	42

④個別支援計画について

サービス利用提供の基本となる個別支援計画について、利用者（家族）のニーズや要望を踏まえアセスメントやモニタリングを行い、計画作成しました。

令和5年5月から6月に個別支援計画面談を行い、令和5年11月にモニタリングを行いました。

(3) グループホームゆうわ（共同生活援助・短期入所）

利用者・保護者からの希望や要望を、職員・世話人からは日々の様子や相談内容を共同生活援助事業所会議・モニタリング会議などで情報共有することでその人らしく過ごせる個別支援計画の作成を行い、利用者・保護者に個別支援計画の説明を行い、個別支援計画に基づいて適正なサービス提供に努めました。

社会参加では地域の夏祭りに参加し、ステージ上で歌を披露するなど、地域の方との交流を深めることができました。

余暇活動では、利用者・保護者・職員の親睦を深める為に10月に食事会を開催しました。また、利用者の希望により3月に食事とドライブを兼ねて山口県にあるいろり山賊錦店に行きました。

4月に1名の利用者がコロナウイルス感染症に罹患しましたが、感染拡大することなく終息しました。

短期入所では長期利用者がフレンドホームゆうわに入居されたことから利用数は減少しました。

活 動 の 様 子	備 考
 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岩組夏祭り ・ 親睦会
 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度末食事会 ・ 消防訓練

[年間サービス利用状況]

年 度	共同生活援助(定員 7 名)		短期入所(定員 2 名)	
	契約者数 (年度末)	延べ利用者数	契約者数 (年度末)	延べ利用者数
5 年度	7	2,486	17	190
4 年度	7	2,521	14	288
対前年比	0	-35	3	-98

(4) フレンドホームゆうわ (共同生活援助・短期入所)

利用者・保護者からの希望・要望を聞き取り、利用者の思いが生活に反映されるよう、職員間で障害特性や健康面に留意しながら協議しアセスメントを定期的に更新し個別支援計画を作成しました。個別支援計画を職員間で共有し、利用者の思いが直接生活に反映され、充実した生活を過ごせるよう支援しました。保護者の皆様が高齢になってこられ、利用者の今後の権利擁護についての相談を受ける事が増えてきました。そこで廿日市市社会福祉協議会成年後見利用促進センターから講師をお招きして保護者と一緒に講習会を実施し、利用者の権利擁護について学びました。

余暇活動では、利用者・保護者・職員でウッドワン美術館に行き親睦を深めました。また、中庭スペースを利用してミニトマトの栽培を利用者と種まきから収穫まで一緒に行いました。

8月に8名の利用者が新型コロナウイルス感染症に罹患しました。発熱から2日目には解熱される利用者が多く、自室で療養されました。

短期入所では利用を促進するために利用希望者に見学案内を実施しました。

活 動 の 様 子		備 考
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見人講習会 ・ トマトの苗植え
		

[年間サービス利用状況]

年 度	共同生活援助(定員 10 名)		短期入所(定員 1 名)	
	契約者数 (年度末)	延べ利用者数	契約者数 (年度末)	延べ利用者数
5 年度	10	3,465	4	4
4 年度	10	3,236	2	0
対前年比	0	229	2	4

(5) 特定相談支援事業所

令和 5 年度は、常勤の相談支援専門員 2 名体制で、1 2 8 名の方への相談支援サービスを提供しました。新規契約は 1 8 名（成人 2、児童 1 6）です。

一人ひとりの状況や抱えている悩み、困っていることを解消するために、必要なサービスを提案し、定期的なモニタリングなどで利用している方のライフステージに適切なサービスかどうかを見直すなど、相談支援専門員の専門性を活かした支援を提供しています。また、ネットワークの構築のため、さまざまな部会に積極的に参加し、関係者との情報交換や課題の共有等をしております。

<所属部会>

- ・広島県知的障害者福祉協会相談支援部会
- ・はつかいち福祉ねっと
- 〔 地域生活支援システムプロジェクト・相談支援部会・医療的ケア児(者)部会
発達支援部会・特別支援学校進路ワーキング 〕
- ・大竹市自立支援協議会
- 〔 事業所部会・発達障害部会・コイちゃん福祉ネット部会・地域生活部会 〕

[計画相談支援提供件数]

年度	サービス利用支援		継続サービス利用支援	
	年間提供数	備 考	年間提供数	備 考
5 年度	102	うち児童 43	297	うち児童 81
4 年度	66	うち児童 22	251	うち児童 41
対前年比	36	21	46	40

3. 食事提供

食事メニューは、栄養士が栄養バランスと利用者の身体状況に配慮しながら、季節食や行事食など、多彩な食事提供に努めました。季節食・行事食については、食事の内容だけでなく、献立カードや箸袋などを作成し雰囲気作りも行いました。

摂取カロリーの目安は、一般成人の 1,800kcal~2,200kcal としています。さらに過栄養・低栄養の利用者には、個別で対応しています (1,200kcal~2,300kcal)。

咀嚼機能や嚥下機能が低下した利用者には「刻み食」「とろみ食」を、食物アレルギーのある利用者には、「除去食」「代替食」を提供するなどの個別対応をしました。

一人ひとりの栄養改善や食生活の質の向上を推進させるために、主障害だけでなく、有している障害・疾病を配慮し、多職種と情報共有をして、入所利用者に対して栄養ケア・マネジメントを実施し、食事内容の変更等も行っていきます。

○年間総調理数 56, 133食

「刻み食」「とろみ食」「除去・代替食」対応者数（令和6年3月末現在）

区分	刻み食	とろみ食	除去食・代替食
入所部	14	3	11
通所部	10	0	2
グループホーム フレンドホーム	10	2	1
合計	34	5	14

「食物アレルギー」対応者数（令和6年3月末現在）

区分	乳製品	卵（生卵）	エビ	カニ	そば	落花生
対象者 （実数7名）	4	1	1	1	2	1
	小麦	鯖	バナナ	タケノコ	その他	
	0	1	1	1	5	

「行事食」



4. 健康管理

利用者の健康管理や生活習慣病の早期発見・治療に繋げるため、年2回の定期健康診断(通所部・共同生活援助事業所の利用者は希望者のみ)をしました。また、新型コロナウイルス感染対策として衛生委員会や防護服着脱研修、感染対策研修などを行いました。通所部、入所部、共同生活援助事業所の利用者、職員共に新型コロナウイルス罹患

者は出ましたが軽症でした。

5. 安全対策

利用者が安全で安心してサービスを利用できるよう、事故防止・リスク管理を行うとともに、職員の安全意識の高揚に努めました。

- ・火災避難訓練の実施（年2回）
- ・夜間を想定した火災避難訓練の実施（年1回） 入所部
- ・大雨洪水警報発令時の人員体制の強化（夜間3人体制） 入所部
- ・土砂災害時を想定した避難訓練の実施（年1回）
- ・安全運転講習会受講及び交通安全週間における啓発活動

6. 行事等

令和5年度は、少しずつコロナ以前のように行事ができるようになり、日帰り旅行や友和の里まつりなど利用者が楽しみにしていたものを実施することができました。地域でのイベントはまだまだ縮小しての実施が多かったので、一部の利用者での参加になるものが多かったです。（資料3参照）

7. 広報広聴

法人情報や施設情報などは、毎月1回発行する「友和だより」や「ホームページ」で自然の魅力や施設の出来事などを発信しました。また、人材確保に繋げるため「友和だより」で職員紹介などの記事を追加し、業務内容や日常のワンシーンを紹介しました。さらに、新卒採用に向けて地元就職での選択肢の一つとして選んでもらえるよう佐伯高等学校をはじめ地元教育機関へ訪問して、法人情報等を発信しました。

8. 地域交流及び貢献等への取組み

令和5年度は、地域交流及び地域福祉、地域活動の推進と支援、文化・芸術活動等を中心として、次のとおり取組みました。

(1) 地域交流

佐伯国際アーチェリーランドで毎月4回アーチェリーの体験や遊歩道をウォーキングして地域又は外部の人との関わりを増やし、社会との繋がりを深めました。

友和の里まつりでは、下友田町内会、周辺事業所等地元団体にステージ出演や模擬店を担当していただき、地域と連携して友和の里まつりを開催しました。

(2) 地域福祉、地域活動の推進と支援

コミュニティーハウスを月1回開催されるリフレッシュカフェ（認知症カフェ）の場として貸出すとともに利用者の送迎を担当し、地域福祉・地域活動の推進と支援を行いました。また、職員6名が佐伯消防団に所属し、消火活動及び防災訓練等に参加し地域防災に貢献しました。

(3) 文化・芸術活動等

ハーモニーフェスタや佐伯地域文化祭、友和の里まつりへ利用者の作品を展示しました。また、あいサポート展やアートルネッサンス2024の展示作業に協力し他事業所との連携・交流を深めました。さらに、広島県知的障害者福祉協会文化芸術の部会に参加し、事例報告会や施設訪問することで先進的な施設の動向など学びました。

IV 環境整備

1. 施設整備等

(1) 機械及び装置

・食器洗浄機 2, 128, 500円

(2) 器具及び備品

・入所棟イベントルームルームエアコン 275, 000円

・コミュニティーハウスルームエアコン 253, 000円

・日中活動棟電話設備 110, 000円

2. 修繕

(1) 入所棟

・1階女子トイレ改修 2, 554, 750円

・敷地内湧水対策工事 2, 310, 000円

・1階男子トイレ改修 2, 031, 700円

・1階多目的トイレ改修 1, 017, 500円

・屋上フェンス修繕 363, 000円

・空調設備修繕 308, 000円

・セキュリティカメラ修繕 132, 000円

(2) 通所棟

・女子トイレ水漏れ修繕 424, 600円

・埋設配管水漏れ修繕 407, 000円

・職員用女子トイレ修繕 363, 000円

・貝通し棟作業台改修 339, 900円

・消防設備修繕 132, 000円

(3) 給食調理棟

・温冷配膳車修繕 209, 550円

令和 5 年度 理事会開催状況

	開催年月日	議 案 等
第 1 回	令和 5 年 6 月 5 日 10:30～11:30 コミュニティーハウス 理事 5/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 理事長・業務執行理事の職務執行状況の報告について 議案審議 議案第 1 号 令和 4 年度事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書及び財産目録の承認の件 議案第 2 号 施設長の人事の件 議案第 3 号 特定相談支援事業所長（事業所管理者）の選任の件 議案第 4 号 共同生活援助事業所事業部長（事業所管理者）の選任の件 議案第 5 号 新役員候補者の承認の件 議案第 6 号 事務委任規程の一部改正の件 議案第 7 号 就業規則の一部改正の件 議案第 8 号 事業所等の設置及び管理運営規程の一部改正の件 議案第 9 号 定時評議員会の招集の決定の件
第 2 回	令和 5 年 6 月 20 日 13:00～14:00 コミュニティーハウス 理事 6/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について 議案審議 議案第 10 号 理事長選定の件 議案第 11 号 常務理事選定の件
第 3 回	令和 5 年 7 月 21 日 17:30～18:30 広島サンプラザ 3 階会議場「末広」 理事 6/6 監事 1/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について 議案審議 議案第 12 号 寄附の受入れの件
第 4 回	令和 5 年 9 月 11 日 10:30～12:00 コミュニティーハウス 理事 5/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について 議案審議 議案第 13 号 定款一部変更の件 議案第 14 号 第 1 次補正予算案の承認の件 議案第 15 号 経理規程の一部改正の件 議案第 16 号 職員給与規程の一部改正の件 議案第 17 号 特別功労者の決定の件 議案第 18 号 評議員会の招集の決定の件
第 5 回	令和 5 年 12 月 4 日 10:30～12:00 コミュニティーハウス 理事 6/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 理事長・業務執行理事の職務執行状況の報告について ウ 監事監査の結果について 議案審議 議案第 19 号 第 2 次補正予算案の承認の件 議案第 20 号 就業規則の一部改正の件

		議案第 21 号 第三者委員の選任の件 議案第 22 号 評議員会の招集の決定の件
第 6 回	令和 6 年 3 月 11 日 10:30~12:00 コミュニティーハウス 理事 5/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 令和 5 年度社会福祉法人等指導監査結果について 議案審議 議案第 23 号 第 3 次補正予算案の承認の件 議案第 24 号 令和 6 年度事業計画書及び資金収支予算書の承認の件 議案第 25 号 基本財産の取得の件 議案第 26 号 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正の件 議案第 27 号 役員等の報酬等の総額の一部改正の件 議案第 28 号 事業所運営規程の一部改正の件 議案第 29 号 評議員会の招集の決定の件

令和 5 年度 評議員会開催状況

	開催年月日	議 案 等
第 1 回	令和 5 年 6 月 20 日 10:30~12:00 コミュニティーハウス 評議員 6/7 理事 2/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 定款第 2 4 条第 2 項に基づく職員の選任及び解任について 議案審議 議案第 1 号 令和 4 年度事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書及び財産目録の承認の件 議案第 2 号 理事 6 名の任期満了に伴う選任の件 議案第 3 号 監事 2 名の任期満了に伴う選任の件
第 2 回	令和 5 年 9 月 19 日 10:30~12:00 コミュニティーハウス 評議員 7/7 理事 3/6	報告事項 ア 前回の議事録概要について 議案審議 議案第 4 号 定款一部変更の件 議案第 5 号 第 1 次補正予算案の承認の件
第 3 回	令和 5 年 12 月 12 日 10:30~12:00 コミュニティーハウス 評議員 5/7 理事 3/6 監事 1/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 監事監査の結果について 議案審議 議案第 6 号 第 2 次補正予算案の承認の件
第 4 回	令和 6 年 3 月 19 日 10:30~12:00 コミュニティーハウス 評議員 6/7 理事 3/6	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 令和 5 年度社会福祉法人等指導監査結果について 議案審議 議案第 7 号 第 3 次補正予算案の承認の件 議案第 8 号 令和 6 年度事業計画書及び資金収支予算書の承認の件 議案第 9 号 基本財産の取得の件 議案第 10 号 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正の件 議案第 11 号 役員等の報酬等の総額の一部改正の件

令和5年度 監事監査開催状況

	開催年月日	議 案 等
決算監査	令和5年5月26日 10:00~13:00 友和の里事務所 監事 2/2	監査内容 1 業務監査 2 会計監査
中間監査	令和5年10月23日 10:00~13:00 友和の里事務所 監事 2/2	監査内容 1 業務監査 2 会計監査

令和5年度 運営協議会開催状況

	開催年月日	議 案 等
第1回	令和5年7月10日 10:30~11:30 コミュニティーハウス 運営協議会委員 4/4 理 事 3/6	報告事項 ア 定款第24条第2項に基づく職員の選任及び解任について イ 令和4年度事業報告及び計算書類並びにこれらの附属 明細書及び財産目録の承認の件 ウ 新役員の選任について
第2回	令和6年3月25日 10:30~11:30 コミュニティーハウス 運営協議会委員 4/4 理 事 3/6	報告事項 ア 令和6年度事業計画及び予算について

令和5年度 職員研修受講一覧表

日程	研修名	主催	会場
R5.6～R6.1	令和5年度社会福祉施設長資格認定講習課程	中央福祉学院	ロフォス湘南
R5.6～R6.1	令和5年度社会福祉施設長資格認定講習課程	中央福祉学院	ロフォス湘南
R5.6.27～28	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修 講義部分	広島県	オンライン研修
R5.6.27～28	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修 講義部分	広島県	オンライン研修
R5.6.27～28	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修 講義部分	広島県	オンライン研修
R5.6.28	令和5年度特定給食施設等研修会	広島県西部保健所	広島県西部保健所
R5.6.28	令和5年度特定給食施設等研修会	広島県西部保健所	広島県西部保健所
R5.7.11～12	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修①	広島県	広島産業会館
R5.7.11～12	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修①	広島県	広島産業会館
R5.7.11～12	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修①	広島県	広島産業会館
R5.7.20～21	第62回中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会	日本知的障害者福祉協会	岡山コンベンションセンター
R5.8.10	令和5年度福祉施設職員相互研修	廿日市市社会福祉協議会	コーヒョップ あんず
R5.8.18	第11回元気をはぐくむ新任職員基礎講座	広島県知的障害者福祉協会	育成総合福祉センター
R5.9.13	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修②	広島県	広島産業会館
R5.9.13	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修②	広島県	広島産業会館
R5.9.13	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修②	広島県	広島産業会館
R5.10.3～4	第34回全国グループホーム等研修会 中国地区大会	日本知的障害者福祉協会	広島国際会議場
R5.10.11～12	令和5年度広島県サービス管理責任者更新研修	広島県	オンライン研修
R5.10.11～12	令和5年度広島県サービス管理責任者更新研修	広島県	オンライン研修
R5.10.18～	令和5年度福祉施設・事業所の看護職員研修	広島県社会福祉協議会	オンライン研修
R5.10.18～	令和5年度福祉施設・事業所の看護職員研修	広島県社会福祉協議会	オンライン研修
R5.10.19～20	令和5年度広島県サービス管理責任者更新研修	広島県	オンライン研修
R5.10.19～20	令和5年度広島県サービス管理責任者更新研修	広島県	オンライン研修
R5.10.28	令和5年度第一回施設内虐待防止研修	友和の里	友和の里
R5.10.29	栄養ケアマネジメントを最初から学ぶ研修会	日本栄養士会	オンライン研修
R5.11.8～9	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修③	広島県	広島産業会館
R5.11.8～9	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修③	広島県	広島産業会館
R5.11.8～9	令和5年度広島県相談支援従事者初任者研修③	広島県	広島産業会館
R5.11.16～17	令和5年度強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	広島県知的障害者福祉協会	広島県健康福祉センター
R5.11.16～17	令和5年度 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	広島県知的障害者福祉協会	広島県健康福祉センター
R5.11.30	令和5年度コロナウイルス等感染症対策研修	G Hゆうわ	G Hゆうわ
R5.12.13～14	令和5年度相談支援・就業支援セミナー	日本知的障害者福祉協会	オンライン研修
R6.1.22	広島市医療的ケア児者の地域医療に関する講演会	広島市医療政策課	オンライン研修
R6.1.25	令和5年度精神保健福祉講座	廿日市市社会福祉協議会	オンライン研修
R6.1.30～31	令和5年度広島県相談支援従事者専門別研修	広島県	オンライン研修
R6.2.6～7	令和5年度広島県サービス管理責任者実践研修	広島県	オンライン研修
R6.2.10	令和5年度第二回施設内虐待防止研修	友和の里	友和市民センター
R6.2.19	令和5年度廿日市市精神保健福祉講座	廿日市市障害福祉課	あいプラザ
R6.3.5～16	令和5年度広島県医療的ケア児等支援のための多職種連携研修	広島県	オンライン研修
R6.3.7～8	令和5年度部会協議会並びに全国支援スタッフ委員会代表者会議	日本知的障害者福祉協会	TOC有明コンベンションホール
R6.3.12	令和5年度社会福祉事業所等感染症予防対策研修会	広島県西部保健所	オンライン研修
R6.3.12	令和5年度広島県専門家トビイロ派遣事業の成果報告会	広島県障害者支援課	オンライン

令和5年度 年間行事実施状況表

月	日	行事名	実施部署	実施場所
4	3	お花見	GH・FH	共同生活援助事業所
	14	春の宴	全 体	友和の里
	15	開所日（しおり作り）	通所部	友和の里
	19	桜を咲かそう	入所部	友和の里
5	17	新緑ドライブ	入所部	マロンの里
	21	B B Q	GH・FH	共同生活援助事業所
	27	開所日（作品作り）	通所部	友和の里
6	21	アジサイ咲き誇れフリスピー大会	入所部	友和の里
7	13	貝通し班納品お疲れさま会	通所部	The Fox and Boar
	15	開所日（風鈴作り）	通所部	友和の里
	19	七夕まつり	入所部	友和の里
8	19	開所日（サマーフェス）	通所部	友和の里
		岩組夏祭り	GH・FH	岩組集会所
	23	ドライブ（マック）	入所部	阿品
9	13	美術鑑賞	F H	ウッドワン美術館
	16	開所日（ドライブ）	通所部	もみの木森林公園
	20	お月見会を楽しもう	入所部	友和の里
	22	日帰り旅行	通所部	アクアス
10	6	広島バイクルーズGINGA（日帰り旅行）	入所部	宇品
	18	ハロウィンお菓子の掴み取り大会	入所部	友和の里
	20	親睦食事会	G H	レストランテトマス
	22	ハーモニーフェスタ	全 体	佐伯文化ホール
		開所日（レクリエーション）	通所部	友和の里
11	12	友和の里まつり	全 体	友和の里
	15	スポーツ&食欲の秋	入所部	佐伯スポーツセンター
	18	開所日（レクリエーション）	通所部	友和の里
	29	美味し料理&買物（日帰り旅行）	入所部	広島空港
12	4	満喫海老尽くし（日帰り旅行）	入所部	あいお荘
	16	開所日（クリスマスカード作り）	通所部	友和の里
	20	クリスマスツリー作り	入所部	友和の里
	21	冬祭り	GH・FH	共同生活援助事業所
1	9	新年会	入所部・通所部	友和の里
	20	開所日（とんど）	通所部	友和の里
2	17	開所日（ゲームを楽しむ）	通所部	友和の里
	21	バレンタインリースを作ろう	入所部	友和の里
3	4	ホップ慰労会（保護者参加）	入所部	わたや峠店
	8	ステップ慰労会（保護者参加）	入所部	わたや峠店
	15	ジャンプ慰労会（保護者参加）	入所部	わたや峠店
	17	開所日（パラアーチェリーフェス）	通所部	佐伯国際アーチェリーランド
	19	手形で桜を咲かせましょう	入所部	友和の里
		F H ゆうわ年度末食事会	F H	団栗亭
22	G H ゆうわ年度末食事会	G H	いろり山賊錦店	